

平成30年8月13日

各位

会社名 株式会社バリューデザイン
 代表者名 代表取締役社長 尾上 徹
 (コード番号: 3960 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役 林 秀治
 (TEL. 03-6661-0115)

繰延税金資産の取崩し及び平成30年6月期通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、繰延税金資産の取崩しを行うとともに、平成29年8月14日に公表した平成30年6月期（平成29年7月1日～平成30年6月30日）の業績予想と本日公表した実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当第4四半期会計期間に繰延税金資産を全額取崩し、連結および個別の法人税等調整額に20百万円を計上しております。

2. 平成30年6月期の連結業績予想値と実績の差異（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益又は営業損失（△）	経常利益又は経常損失（△）	親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失（△）	1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失（△）
前回発表予想（A）	1,897	50	30	29	円 銭 20.58
実績（B）	2,053	79	64	33	円 銭 22.83
増減額（B－A）	156	29	34	4	—
増減率（％）	8.2	58.0	113.3	13.8	—
（参考）前期通期実績 （平成29年6月期）	1,738	△12	△44	△87	△63.43

3. 平成30年6月期の個別業績予想値と実績の差異（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益又は経常損失（△）	当期純利益又は当期純損失（△）	1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失（△）
前回発表予想（A）	1,858	139	118	103	円 銭 70.91
実績（B）	2,029	171	147	89	円 銭 61.16
増減額（B－A）	171	32	29	△14	—

増減率(%)	9.2	23.0	24.6	△13.6	—
(参考) 前期通期実績 (平成29年6月期)	1,718	47	△1	△44	円 銭 △32.61

4. 差異の理由

当期においては、ハウスプリペイドカード事業ではスマートフォンアプリとプリペイドの連携や、上場企業における、株主優待券のプリペイドカード化等の要因により飲食チェーンでの取扱高が増加し、またブランドプリペイド事業でも既存案件における取扱高が増加いたしました。この結果、取扱高の一部を収益とするシステム利用料売上は予想比5.2%増となりました。また、ハウスプリペイド事業では利用好調に伴うカード増刷の売上も予測を上回り、初期売上は予想比9.6%増となりました。この結果、売上高全体では予想比8.2%の増となりました。

一方で、売上原価はカード製造原価を予測の水準よりも抑制したことなどにより予想比6.8%増、販売費及び一般管理費についてはほぼ計画通りの水準で予想比では7.9%増と、いずれも売上の増分より低い水準に収まったことで、営業利益は予想値50百万円に対し79百万円(予想比58.0%増)、経常利益は予想値30百万円に対し64百万円(予想比113.3%増)となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、本日公表の平成31年6月期の業績予想を加味した繰延税金資産20百万円の全額取り崩しによる減少、および少数株主損失分の控除の結果、33百万円(予想比13.8%増)となりました。

個別の業績については、売上高・営業利益・経常利益については連結の業績と同様の理由になります。当期純利益については、上記繰延税金資産の取崩し実施の影響で予想比13.6%減となっております。

以 上